

第 28 回

高松市バドミントン協会長杯中学生大会

期日 令和 8 年 9 月 5 日（土）

会場 牟礼総合体育館

主催 高松市バドミントン協会

主管 高松市バドミントン協会中学生連盟

協賛 ヨネックス（株）

第28回高松市バドミントン協会長杯中学生大会

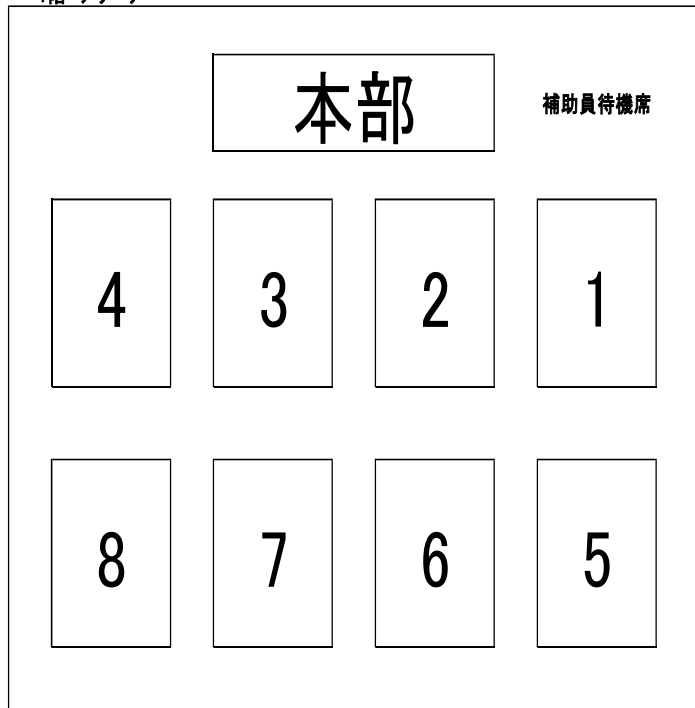
- 1 主 催 高松市バドミントン協会
- 2 主 管 高松市バドミントン協会中学生連盟
- 3 協 賛 ヨネックス（株）
- 4 日 時 令和8年9月5日（土） 8：00～17：00
※準備校（香東・勝賀・木太・香川第一）は：7：30入館
- 5 会 場 牟礼総合体育館
高松市牟礼町牟礼 152 番地 10 TEL(087)845-5311
- 6 参加資格
 - ・高松地区に在籍する中学校生徒、もしくは、高松地区に所属する地域スポーツ団体に在籍する中学生。
 - ・各校男女1チームずつ。選手5～7名とする。
- 7 競技規則及び競技方法
 - ・現行（財）日本バドミントン協会競技規則、および大会運営規則に則って行う。
 - ・学校対抗団体戦（ダブルス・シングルス・ダブルスの順で、2点先取とする。選手はダブルスとシングルス兼ねることはできない）で行う。
 - ・競技方法はトーナメント方式で行うこととする。
 - ・得点は、15点3セットマッチ（延長なし）で行います。（3ゲーム目は8点でチェンジエンド。）
 - ※順位決定戦は、21点1セットマッチ（11点でチェンジエンド、延長なし）で行う。
 - ・今大会の結果を参考に、高松地区新人の第8シードまでを監督会で決定する。
- 8 シャトル ヨネックス社製
- 9 そ の 他
 - ・組み合わせは主催者一任する。
 - ・会場に観客席がないので**無観客試合**とする。なお、選手以外で入館可能なのは、審判係の部員(1チーム最大2名)、監督、コーチ、引率者のみである。
 - ・この試合の結果は、高松地区総合体育大会のシードの参考資料となる。
 - ・大会参加中の事故、疾病について、主催者はその責任を負わない。
 - ・競技中の服装については、学校の体操服または規定のユニフォームとする。学校名、名字の入ったゼッケンをつける。
 - ・会場での飲食場所や上靴・下靴の区別などマナーを守って使用する。
 - ・ゴミはすべて持ち帰る。
 - ・荷物保管場所は、2階武道場にシートを敷いて利用する。スペースに限りがあるので、全チームで協力しながら安全に利用する。
 - ・貴重品の管理は、各自で行う。

10 競技・審判上の注意

- (1) 現行(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程に基づき試合を行う。
- (2) マッチ(試合)の進行状況にあわせて、試合番号、団体名、使用コート进行コールする。
放送には十分ご注意ください。
- (3) 各コートエンドラインの後ろにコーチング席を2席設置する。
監督、コーチはマッチにふさわしい服装で臨む。
- (4) 公式練習は開場後、開始式前に5分間ずつで行う。試合前の練習は行わない。
- (5) マッチ中のけがや病気に対しては、主審が判断する。
出血がある場合は止血を認める。痙攣等はプレーを続けるか棄権するかを判断すること。主審は必要に応じて競技役員を呼ぶこと。
- (6) シャトルの交換については主審が判断するので、主審の指示に従うこと。
- (7) マッチ中の水分補給、汗ふき、ラケットの交換、靴ひもの締め直し等、プレーを中断する場合は、必ず主審の許可を得る。なお、氷嚢の使用は、インターバル中のみ認める。
 - ドリンク容器は倒れてもこぼれない蓋付きボトルを使用し、各自で持参したバッグに入れて使用する。
 - 氷嚢は、コーチング席で保冷バッグ等に入れ、保管する。
- (8) 競技規則第16条7項の規定により、以下のような行為は警告、フォルト又は失格となる。注意してください。
 - プレーを故意に遅らせたり、中断したりすること。
 - 故意にシャトルに手を加えて破損したりすること。
 - 見苦しい服装でのプレー、審判員や観客に対する横柄な態度など下品で無礼な態度。
- (9) 審判の判定に抗議や異議を唱えることは一切認めない。
もし、判定に対して疑問のある場合には、次のサービスが行われる前に質問をすることができる。
- (10) マッチ中、インプレーでないときのアドバイスはコーチング席から行う。
インターバル時(ゲーム間120秒)のみコートサイドへ近づくことができる。
監督・コーチが他のコートに移動する際は、インプレーでないときに行う。
- (11) 競技フロア内での携帯電話等の使用は一切認めません。携帯電話等は、電源を切るかマナーモードにする。アドバイスやコーチングへの使用も一切認めない。
- (12) マッチ中の服装は、学校の体操服または(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。ユニフォームのときは、団体名・氏名の入ったゼッケンを四隅どめでつける。
- (13) 選手は、マッチの開始前および終了後に選手同士で握手を行う。
- (14) 審判(主審・線審)は相互で行う。各チーム審判係の部員を2名まで同行することができる。(男女出場している団体は、それぞれのチームで2名まで同行可能)
もし、部員数が少なく審判が不足している場合は、待機しているチームに協力を依頼する。それでも見つからない場合は、本部席に報告する。

○コート番号

1階 アリーナ



2階 待機席



○練習について

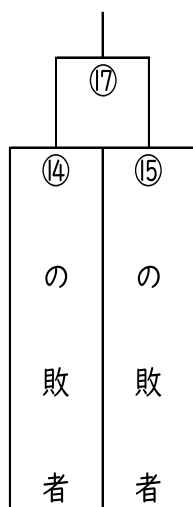
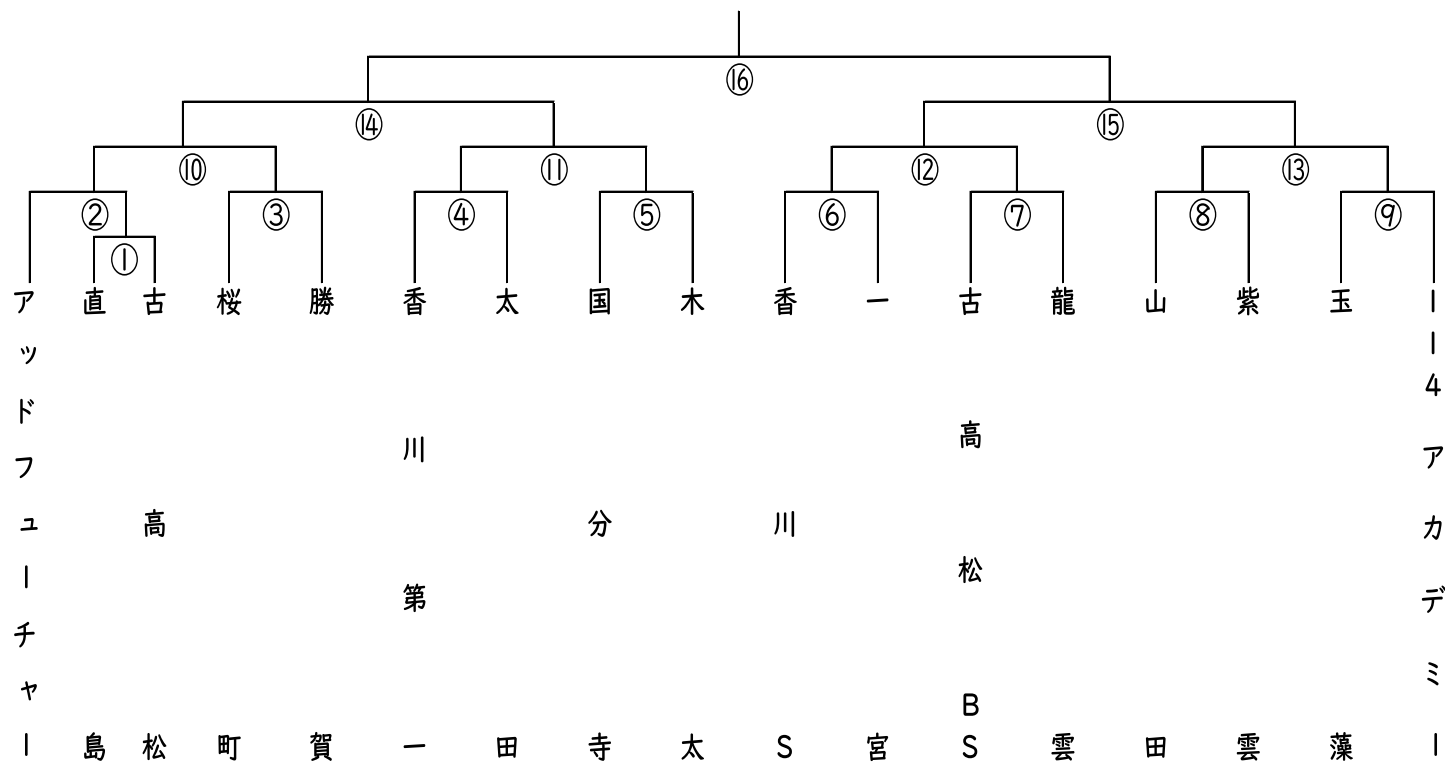
学校ごとにコートを割り振り, 朝、練習を行う。各試合前には練習を行わない。

タイムテーブル

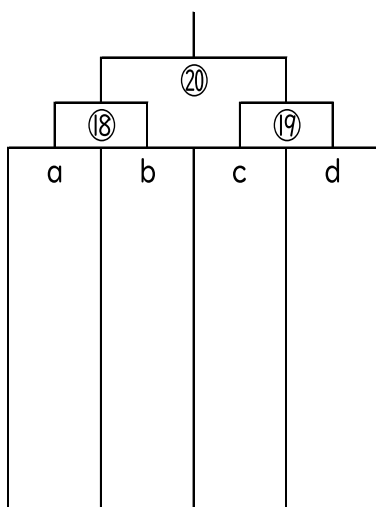
	1	2	3	4	5	6	7	8
1 巡目	男子①		女子①		女子②		女子③	
2 巡目	男子②～⑤							
3 巡目	男子⑥～⑨							
4 巡目	女子④～⑦							
5 巡目	女子⑧～⑪							
6 巡目	男子⑩～⑬							
7 巡目	女子⑫～⑮							
8 巡目	男子⑭⑮、⑱⑲							
9 巡目	女子⑰⑱、⑳㉑							
1 0 巡目	男子⑰⑱、⑳㉑							
1 1 巡目	女子⑱⑲、㉒㉓							

試合は、2面進行で行う。
進行状況によっては、試合順を変更したり、3面進行で行ったりする。

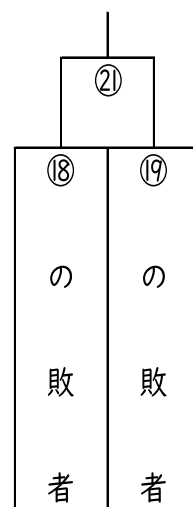
男子 トーナメント



3位決定戦



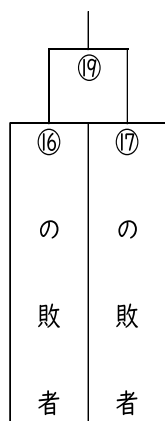
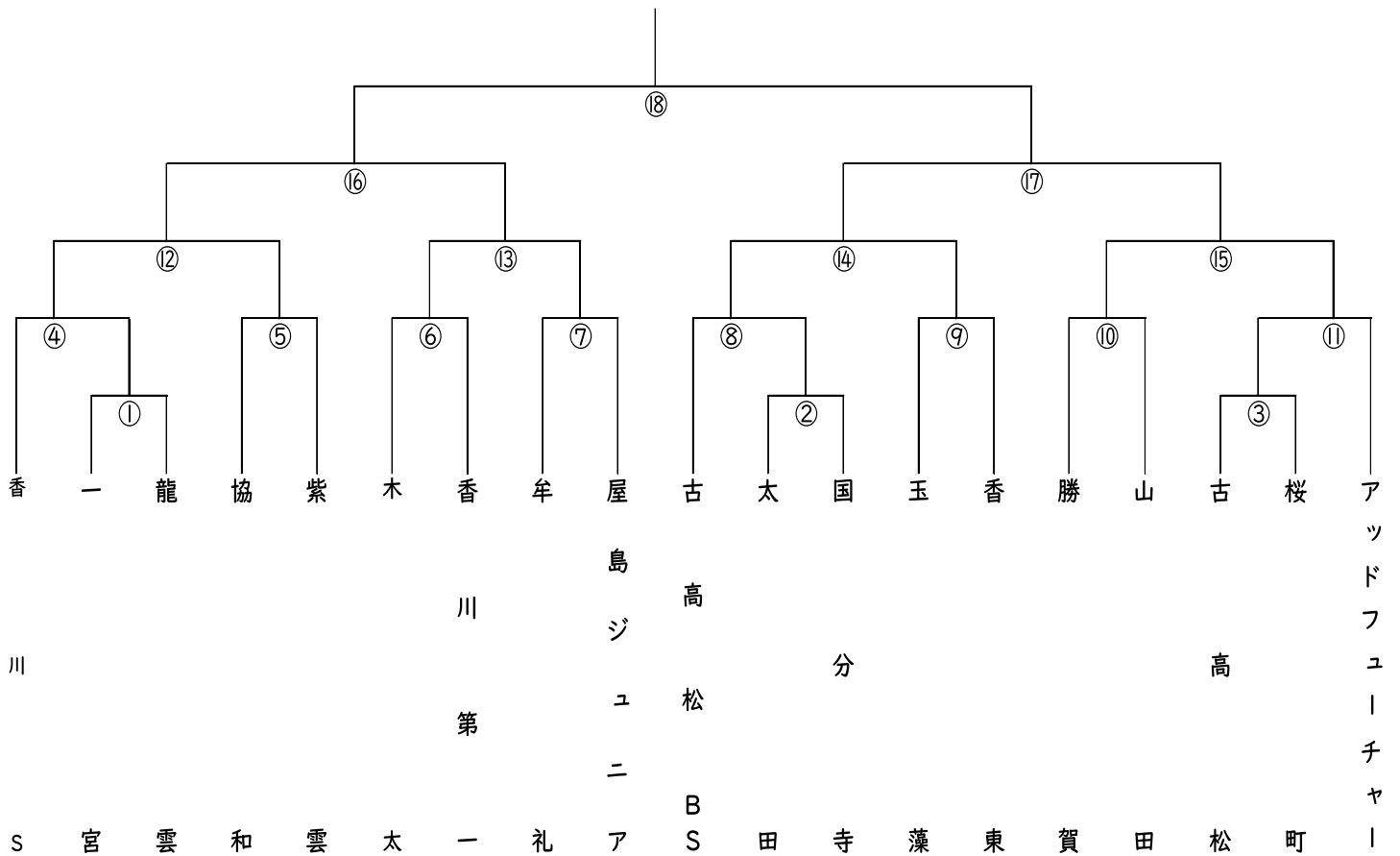
5位決定戦



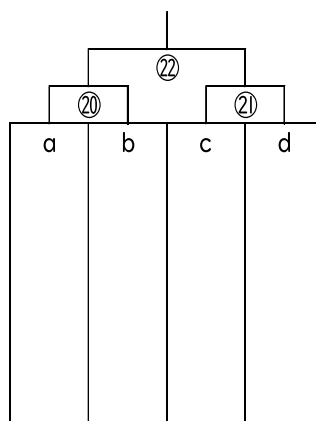
7位決定戦

※⑩～⑬の敗者で抽選を行い、実施する。

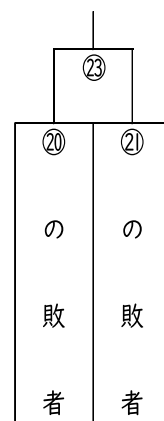
女子 トーナメント



3位決定戦



5位決定戦



7位決定戦

※⑫～⑮の敗者で抽選を行い、実施する。